

その1

上り1階、下り2階 は階段利用

図1「階段」利用者の増加 (単位: %)
いつも上り1階、下り2階は階段を利用している。



大幅UP

近くはエレベータより
階段を利用した方が
時間がかからない。

健康増進とエネ
ルギー削減を目
指して未来に続
く階段利用

その2

教室・研究室・ 事務室の退出 時に照明・空調 のスイッチOFF

えこびよんは退出15分前
には空調のスイッチOFF。

教室は最後に退室する
人がスイッチOFF。

※照明・空調機器の仕様によって異なります。

その3

影響が少ない機器はプラグを抜き 待機電力カット。PC、コピー機は電源 オプションを省エネモードに設定。

使用頻度が低く影響が少ない機器は**使用す
る時だけ**コンセントにプラグをさすべし。

電子機器、家電等で使用される
コンセントはオフィスで使用する
全エネルギー消費の**32%**

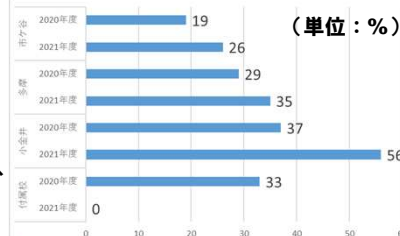
消費電力の多い冷蔵庫は
整理して**温度を調節**。

庫内を半分に減らした場合は詰め込んだ場
合と比較して年間でCO2削減量21.4kg、
約1,360円節約。

設定温度を「強」から「中」にした場合は
(周囲温度22度) 年間でCO2削減量30.1kg、
約1,910円の節約。

出典: 資源エネルギー庁WEBSITE

図2) 影響が少ない電子機器は、いつも
プラグを抜き、PC・コピー機は電源オ
プションを省エネモードに設定している。



快適に、健康的な
活動シーンにあわせた省エネ！

法政大学の
省エネライフ

その4

室内温度は 冷房時28度、暖房時20度

カーディガンを
着用して体感
温度
約2.2度↑

靴下を履いて
体感温度
約0.6度↑

涼しい
風を送る。

ノーネクタイ
ノージャケット
で体感温度
約2.0度↓

膝かけをかけて
体感温度約2.5度↑

暖をとる

冬は服装を工夫。
体感温度をUPして快適に！

夏は熱中症
にも留意。

健康的に、地球環境問題の解決を目指して、
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も
忘れずに。

2023年度目標

市ヶ谷・多摩・小金井キャンパスの特定温室効果
ガス排出量を基準排出量から**27%削減**する。

2022年4～12月の目標値に対する実績は、市ヶ谷は**約104%**、多摩は**約93%**、小金
井は**約135%**でした。授業、実験、研究、課外活動、買い物、食事を始めとして、活動シー
ン毎にエネルギー使用方法と使用量が異なりますので取り組むことが大切です。

本学は、省エネルギー強化月間の5～10月に「COOL BIZ」、
12～3月に「WARM BIZ」を地球温暖化対策として実施します。

関連するSDGs



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す
拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)について
重要課題と関連付けて取り組んでいます。

2023年4月 法政大学環境センター
E-MAIL: ickankyo@hosei.ac.jp

「法政大学の掟」は、「快適さ」を意識し、健康的に、地球環境問題の解決を目指す
上での「心構え」を示しています。